

三学期始業式 式辞（抜粋）

大きく伸びる高校生には共通点があります。

一点目は「しつこさ」。例えば、分からない問題があれば、理解できるまで何度も教員に質問したり、部活動で上手く出来ないプレーを繰り返し練習したりするなど、粘り強く取り組むことです。粘り強く取り組む「しつこさ」があることが絶対必要です。

二点目は「素直さ」。自分の考えに変に固執していないことが大切です。例えば、他人から指摘を受けたとき、「なるほど。面白い考えだな」とか「指摘を取り入れるともっといいものができる」と前向きに受け止め、工夫することができる素直さです。

三点目は「感謝」。今の自分があるのは、自分の努力だけによるものでしょうか。思い出してください。保護者、教職員、地域の方々などの支援があって、今の自分があるのではないのでしょうか。周りで支えてくださる人々への感謝の気持ちを忘れない、謙虚さが大切です。

I Qがその人が持つ能力の全てだと思っている人がいますが、私は、そのようには思いません。自分の夢や目標を実現しようとする「しつこさ（粘り強さ）」や困難を乗り越えようとする「素直さ」、自分を支えてくれる周りの人への「感謝」、これら気持ちを持ち続けることが自分を成長させるうえでとても大切だと考えます。

今年度も残り三か月になりました。もう一度、四月に持っていた抱負を思い出してください。特に受験生は、ラストスパートです。最後まで諦めることなく粘り強く取り組んでください。充実した三学期になることを期待して、式辞とします。